

上尾市議会議員 **鈴木 茂** 議会報告 NO,1 平成 24 年 4 月



【鈴木 茂 プロフィール】

- ・昭和30年生れ。
- ・大石小・中学校、熊谷高等学校、明治大学法学部卒業。
- ・大宮市立（現さいたま市）春里・泰平・指扇中学校教諭。
- ・大石小・中学校 PTA 会長。
- ・上尾私立幼稚園協会副会長。
- ・全埼玉私立幼稚園連合会理事。

【現在】

- ・上尾市議会議員
- 文教経済常任委員会・議会運営委員会・議会報員会(委員長)
- 上尾市民クラブ所属
- ・(学)浅間台幼稚園園長
- ・(社)特別養護老人ホーム「パストーン浅間台」理事長代理

問い合わせ先 後援会事務所 〒362-0073 上尾市浅間台 2-18-3
 TEL 048-771-7656 FAX 048-774-5880 E-mail info@asamadai.ed.jp
 浅間台幼稚園 〒362-0076 上尾市弁財 2-5-3 TEL 048-774-1046

みなさん今日は、上尾市議会議員 鈴木 茂です。私は、昨年12月4日に行われました上尾市議会議員一般選挙におきまして、皆様の温かいご支援を戴き2,545人の方に「鈴木茂」と投票用紙に書いて戴き初の議会へと送り出して戴きました。誠に有難うございました。

さて、2月28日から3月22日まで平成24年度の予算等を審議する上尾市議会定例3月議会が開かれていましたのでその主な内容をご報告させていただきます。

◎ 会計別予算規模 (単位：千円)

区分	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
一般会計	56,210,000	56,790,000	△580,000	△1.0%
特別会計				
国民健康保険会計	23,057,000	21,563,300	1,493,700	6.9%
公共下水道事業会計	5,191,200	5,383,400	△192,200	△3.6%
介護保険会計	11,359,000	10,010,000	1,349,000	13.5%
後期高齢者医療会計	1,910,200	1,677,900	232,300	13.8%
工業住宅団地開発	1,080	1,120	△40	△3.6%
小計	41,518,480	38,635,720	2,882,760	7.5%
企業会計				
水道事業会計	5,456,000	5,668,000	△212,000	△3.7%
合計	103,184,480	101,093,720	2,090,760	2.1%

- ★ 一般会計予算は減っています。税収が減っているためです。
- ★ 特別会計は増えています。介護保険・後期高齢者医療会計、国民健康保険会計が増えているためです。
- ★ そのため合計では前年度比20億9千万円の増です。

◎ 一般会計予算状況

【1】歳入(主なもの)

(単位：千円)

款別	平成24年度		平成23年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
市 税	29,253,064	52.0%	29,628,359	52.2%	△375,295	△1.3%
地方譲与税	428,000	0.8%	436,000	0.7%	△8,000	△1.8%
地方消費税 交付金	1,624,000	2.9%	1,579,000	2.8%	45,000	2.8%
地方交付税	2,580,000	4.6%	2,450,000	4.3%	130,000	5.3%
国庫支出金	8,435,102	15.0%	8,561,757	15.1%	△126,655	△1.5%
県支出金	3,471,530	6.2%	3,301,805	5.8%	169,725	5.1%
繰入金	1,768,739	3.1%	2,299,196	4.0%	△530,457	△23.1%
諸収入	1,406,151	2.5%	1,288,542	2.2%	117,609	9.1%
市 債	4,910,400	8.7%	4,596,600	8.1%	313,800	6.8%
その他	2,333,014	4.2%	2,648,741	4.8%	△315,727	△2.4%
合計	56,210,000	100.0%	56,790,000	100.0%	△580,000	△1.0%

★ 歳入の52パーセントを占める、市税は約3億7千万円(前年度比△1.3%)減です。

★ 市の借金である市債は、約49億1千万円です。前年に比べ約3億1千万円(前年度比6.8%)の増加です。

【2】歳出

(単位：千円)

目的別	平成24年度		平成23年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議会費	452,246	0.8%	503,254	0.9%	△51,008	△10.1%
総務費	7,053,532	12.5%	7,458,315	13.1%	△404,783	△5.4%
民生費	22,357,657	39.8%	23,784,997	41.9%	△1,427,340	△6.0%
衛生費	5,568,121	9.9%	5,046,794	8.9%	521,327	10.3%
農林水産費	173,496	0.3%	163,733	0.3%	9,763	6.0%
商工費	458,101	0.8%	488,100	0.9%	△29,999	△6.1%
土木費	5,537,697	9.9%	4,028,359	7.1%	1,509,338	37.5%
消防費	2,358,772	4.2%	2,358,052	4.1%	720	0.0%
教育費	5,495,294	9.8%	5,968,498	10.5%	△473,204	△7.9%
公債費	6,675,084	11.9%	6,949,898	12.2%	△274,814	△4.0%
予備費	80,000	0.1%	40,000	0.1%	40,000	100.0%
合計	56,210,000	100.0%	56,790,000	100.0%	△580,000	△1.0%

★ 総務費の中に鴨川学童保育所を民有地から学校敷地内に移転整備するため約5千万円が計上されています。

★ “ぐるっとくん”などのバス輸送充実事業費は約1億2千3百万円です。前年度より260万円程増えています。

★ 防災防犯対策費は、東日本大震災の教訓から地域防災計画改定事業に約180万円、防災備蓄の強化に約880万円、防災無線のスピーカー増設に約700万円、全自主防災会への緊急補助金創設に約1千8百万円、防災ラジオを自主防災会に配布するために約130万円、被災地の陸前高田市と本宮市支援に約900万円等です。

★ 民生費とは、社会福祉費・児童福祉費・生活保護費で予算の39.8%と一番多く使われています。

★ 社会福祉費とは

- ① 社会福祉総務費・・・障害者自立支援等給付事業に約20億円、障害者就労支援センター運営に約2,500万円、国民健康保険繰り出し金に約10億円です。
- ② 老人福祉費・・・敬老祝い金に約1億円、後期高齢者医療繰り出し金に約2億円です。
- ③ 養護老人ホーム恵和園運営費・・・約1億2,700万円
- ④ 介護保険事業・・・介護保険特別会計繰り出し金に約15億1千万円です。

★ 児童福祉費とは

- ① こども医療費支給事業（中学校修了までの入院・通院分を支給）に約7億5千万円
- ② 子ども手当等支給事業に約40億円
- ③ 民間保育所委託事業（民間保育所2園増設）に約10億円

★ 生活保護世帯扶助費に約32億9千万円。昨年度に比べて約1億7千万円の増です。

★ 衛生費とは、保険衛生費、清掃費、葬祭事業費で、予算の9.9%です。

主なものは

- 予防接種（子宮頸がん・ヒブ等の無料ワクチン）に約5億7千万円
- 各種がん検診に1億7千万円
- 新たに不妊治療費の助成に600万円
- 東保健センター（緑丘、旧保健所跡地）建設に約8億5千万円。
- 健康プラザわくわくランド管理運営費に約1億4千万。
- 新たに瓦葺ふれあい広場（葬祭場つつじ苑の隣）管理運営費に約1,200万円。
- ごみ収集委託事業に約5億7千万円。
- 最終処分事業に約2億8千万円。⇒⇒⇒上尾市には最終処分場はありません。寄居町や山形県米沢市群馬県草津町等で最終処分をしています。
- 西貝塚環境センター維持管理費に約9億9千万円。
- 上尾伊奈斎場つつじ苑管理運営費に約1億5千万円。

★ 商工費は、商工会議所補助に約2,900万円。観光協会補助に約2,900万円です。

★ 土木費は、道路の拡幅や側溝の整備に約1億円。土地区画整理事業に約4億4千万円。公共下水道に一般会計からの繰り出し金6億9千万円。公園の管理運営費に約2億9千万円。上尾駅東口再開発事業に約2億9千万円。新たに上尾駅東口から再開発ビルに通じる橋（ペDESTリアンデッキ）に約2億5千万円。

★ 教育費は予算の9.8%新たに学級支援委員70人などに約8,000万円。学校図書館支援員に約1,800万円。小学校教室にエアコン設置に約8,100万円。新たに中学校教室にもエアコン整備に予算がついて約3,500万円。大石南中学校に特別支援学級を新設するために570万円。中央小学校校舎改築に約2億3千万円。幼稚園就園奨励費補助事業に約2億9千万円。私立幼稚園児保護者負担軽減費補助事業に約6,900万円。図書の購入や貸出に約1億5千万円。市民体育館改造事業に約6億1千万円。

文教経済常任委員会報告

私、鈴木 茂は文教経済常任委員会に所属しております。3月8、9日と委員会が開かれました。その時私が市当局に答弁を求めた主な内容や要望を報告します。

Q、健康プラザわくわくランドの管理運営費が大幅に減っているのはなぜか？

A、委託先が地域振興公社から民間の振興スポーツに変更されたため。地域振興公社の場合は、入場料等は市の収入としていたが、民間の場合は入場料収入は会社に入るため純粋の管理委託料だけになったため大幅の減額となった。

Q、新設の瓦葺ふれあい広場の管理運営はどこか？競争入札は行ったのか？

A、地域振興公社。つつじ苑の管理運営委託契約が地域振興公社のため一体的運用するため地域振興公社とした。
● 地域振興公社との契約が切れた時は競争入札をすべきではないかと意見を述べました。

Q、ごみ収集委託費が約2,500万円増えているが新たに業者を入れて競争させてはどうか？

A、し尿処理を行っていた業者が優先的に入札できる法律のため現状では難しい。

Q、市の新たな事業であるさわやかスクールサポート事業学級支援委員（普通学級で支援を必要としている児童に補助としてつく）はとても良い制度だが、何時間勤務で資格はどうなっているのか？

A、子どものいる1日5時間で、できれば教育関係者が良いが資格は今のところ考えていない「やる気のある人」にお願いしたい。
● 私の経験（幼稚園園長）からやはり資格のある人にお願いすべきである。現状でそれが難しいなら研修をきちんとして欲しい。

Q、この学級支援員制度は、高く評価するが、それに伴い昨年度まで実施していたアッピースマイル教員（小学校30人程度学級）が廃止されるとの事だが、その理由を聞きたい。

A、小学校30人程度学級は、上尾市独自の制度で国にさきがけて行ってきたが、国が来年度から35人学級になるに伴い役割を終えたと判断し発展的解消する事とした。
● 32人も33人もさほど影響は無いと思うし、実際逆に15人、15人では少なすぎて活気が減ると思う。しかし1クラスの単学級になってしまうと人間関係が固定化してしまい問題である。全てを30人、35人と一律に決めないで学校毎にきめ細かく編成してはどうだろうか。

Q、さわやかスクールサポート事業図書館支援員は、小学校は22校で22名だが、中学校は3名のような気がするのか？

A、曜日を決めてローテーションで回していく。
● 今年は新たな試みなので仕方がないがぜひ来年度は中学校全てに配置するよう要望する。

Q、魅力ある学校づくり事業として681万4千円が計上されているが内容は何か？

A、市内の公立幼・小・中学校の研究委嘱費である。
● 「魅力ある学校づくり事業」の名に相応しい研究委嘱をお願いしたい。ありきたりの研究冊子作りでは困る。

Q、教育相談事業の教育相談員はどんな人達か？

A、臨床心理士2名。その他は元教育関係者である。
● 元教育関係者でも教育相談に向いている人、非行問題に向いている人等様々なので人選は慎重にお願いしたい。私の幼稚園の保護者からも対応が事務的だったと苦情が来ている。

Q、上尾中学校校舎改築設計費に3,600万円計上されているが業者は決まっているのか？設計に現場の教職員の意見はとりいれられているのか？

A、まだ設計業者等は決まっていない。教育委員会、学校、地元の代表者等を入れて設計の会議を開いてから設計に入っていきたいと思う。
● 富士見小学校はオープン教室で見学させてもらったが、広汎性発達障害の子がクラスにいると出歩いてしまい学級崩壊へと繋がる可能性を感じた。ぜひ現場の職員の意見を聞くようにお願いしたい。

Q、部活動指導員謝礼に270万円計上されているが、何人ぐらいの人をお願いしているのか？

A、中学校教員だけでは部活動が指導できない所に社会人45名程をお願いしている。
● 中学校の部活動は教育課程外である。それにも関わらず伝統があって改善されず中学校教師のかなりの負担になっている。また、本来の授業より部活動が教師の役割になっている場合もある。私、鈴木 茂は、教師はもっと本来の授業に専念できる環境にして、部活動は社会人の方をお願いするのが主になるべきだと考えています。

次回市議会は6月6日開会予定。私はこの6月議会で一般質問をする予定です。私は、上尾市は他市との違いを鮮明に出す為にも、「子育てし易い街、教育に力を入れる街、災害に強い街」の3点に力を入れるべきだと考えています。その観点から一般質問を致します。もし宜しかったら傍聴にお出で下さい。